

平成 25 年度学校と近隣社会教育施設の連携に関する調査研究

<調査への協力のお願ひ>

本県では、とちぎ教育振興ビジョン（三期計画）並びに栃木県生涯学習推進計画四期計画により、「生涯学習社会“とちぎ”」の実現に向け、学校・家庭・地域社会の連携強化を図りながら、地域の教育力向上を目指した施策を展開しています。

栃木県総合教育センターでは、宇都宮大学地域連携教育研究センター（旧：宇都宮大学生涯学習教育研究センター）との共同研究として、これまで「公民館と学校の連携」、「博物館と学校の連携」、「図書館と学校の連携」に関する調査研究を行い、学校と地域（社会教育施設）の連携の重要性を明らかにしてきました。

本年度は、公民館、博物館、図書館に加え、美術館や資料館、生涯学習センターやコミュニティセンターなど社会教育施設と学校との連携について、特に学校と近隣（1 km程度以内）の公立社会教育施設に視点をあて、「学校と近隣社会教育施設の連携に関する調査研究」を実施します。

この研究では、社会教育施設と学校の御協力をいただき、事例調査やアンケート調査を通して、社会教育施設と学校の連携の現状や課題等を把握するとともに、効果的な連携のあり方などについて提言したいと考えています。

つきましては、御多用のところ恐縮ですが、本調査の趣旨を御理解いただき、御協力くださいますようよろしくお願い申し上げます。

<回答にあたってのお願ひ>

1 調査対象

- ・公立公民館、図書館、博物館、美術館、資料館、生涯学習センター、コミュニティセンター（別紙1）
- ・公立小中学校（別紙2）

2 アンケートの配布及び回収

各市町分まとめて各市町教育委員会にお送りします。市町教育委員会から各社会教育施設（別紙1）、各学校（別紙2）への配布をお願いいたします。

県立社会教育施設には、直接お送りします。

回収につきましては、回答先から総合教育センターに直接FAXで返信していただきますので、特に市町教育委員会での集計、取りまとめ等は必要ありません。

3 回答について

平成24年度の利用や事例について回答してください。

- ・各社会教育施設⇒社会教育施設と学校の連携に関する事例調査票（社会教育施設用）⇒**直接記入**
- ・各学校⇒「学校の社会教育施設利用に関するアンケート（学校用）」⇒**回答用紙に記入**

記入が終わりましたら、事例調査票や回答用紙を10月4日（金）までに総合教育センター生涯学習部にFAXで返信ください。

4 その他

- ・本調査は、各学校・社会教育施設の事例を評価するものではなく、個々の学校や社会教育施設名をあげて比較等を行うこともいたしません。また、回答については、あくまでも統計的に処理し、この研究以外には使用いたしません。
- ・御回答いただきました内容について、後日質問させていただく場合がありますので、その際は御協力いただきたくお願いいたします。

以上を御理解の上、御協力をよろしくお願い申し上げます。

- この調査に関する御質問等は、下記までお問い合わせください。

栃木県総合教育センター 生涯学習部

〒320-0002 宇都宮市瓦谷町1070番地

TEL 028-665-7206

FAX 028-665-7219